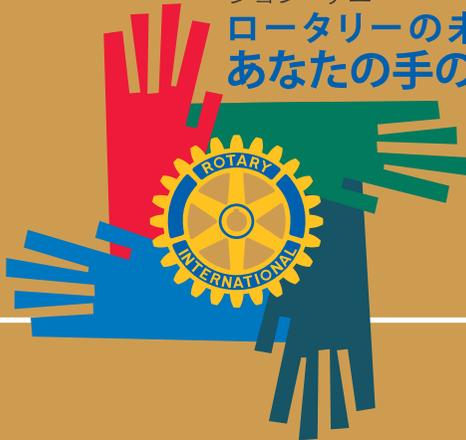


2009～2010年度 国際ロータリーのテーマ
ジョン・ケニー

ロータリーの未来は
あなたの手の中に



会長／対馬健一 幹事／中出敏彦

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ 会報

2009▶2010 WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長テーマ

親睦でクラブの活力と結束を、 そして奉仕は足もとから

プログラム

- 本日
職業訪問夜間例会
会員誕生日 3月14日 遠藤 光一
結婚記念日 3月13日 平井 誠治
3月15日 西谷 恭治
- 次週予定
続・我が生い立ち③
古野・福土・燕会員

No. 2410

第33回 3月10日

出席報告

前例会

会員総数……………44名
 出免会員……………4名
 出免出席……………1名
 出席会員……………33名
 出席率……………80.49%

前々会

第30回 2月17日

出席会員……………44名
 メイクアップ……………0名
 修正出席率……………100%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F



会長報告……………

- 昨日第9回定例理事会を開催し、①3月例会プログラム、②2月末収支決算、③IMについては、登録人数が決定しだい予算案および内容を実行委員会にて決定し、17日の臨時理事会にかけるよう承認いたしました。また、同日第5回クラブ協議会を開催し、3月・4月の各委員会の活動予定を承認しました。



幹事報告……………

- 1) 深川RCより例会時間の変更のお知らせが届いております。3月30日は夜間例会となります。

会報受領先

- ・深川RC No.2478号～No.2481号
- ・芦別RC No.2532号～No.2534号
- ・妹背牛RC 今年度No.27号～30号



委員会報告……………

親睦活動委員会

渡邊副委員長

次週例会は、職場訪問夜間例会並びに松崎裕二会員の送別会となっております。ワールドワンにて6時30分点鐘です。松崎会員はクラブ会計補佐として2年間、共に活動されておりましたが、今回、留萌信用金庫を退職されることになり、3月末をもって退会されます。今後のご活躍と健康を願って、湯どうふ会と親睦活動委員会の合同企画にて送別会を開催致します。

懇親会余興としては各委員会対抗の歌合戦を

予定していますので、各委員会より当日までに2名を選抜し、お名前と曲名を私までに提出願います。なお会費は1,000円です。

ニコニコBOX

- 先日の商工会議所会員大会にて議員勤続21年で表彰されました **二ノ宮会員**
- おかげさまで3人目の孫が無事誕生しました **福士会員**
- 麻雀大会久しぶりに優勝しました **渡邊名人**
がいないと楽勝です **山本会員**
- 麻雀大会準優勝 **越野会員**
- 麻雀大会不覚にも1位になってしまいました **森(俊)会員**

前 回	634,000円
今 回	12,000円
累 計	646,000円

プログラム

『タイ・ノンカイへのWCS検証ツアー報告』

地区世界社会奉仕委員会

委員長 **出村知佳子様**

(札幌北RC)

2010年1月7日～11日の5日間、2010年WCS検証ツアーに行ってきました。今回は渡邊ガバナーを団長に19名のメンバーで実施を致しました。前回訪問出来なかった第3340地区タイ・ノンカイへの検証ツアーです。今回は、クリーンウォーター事業の検証、奨学金事業の実施、そして今年度承認された、マッチング・グラントの実施地の視察といった事柄が目的でした。1月に検証を実施するのは初めてでしたが、真冬の訪問ということもあり、タイの小学校の子供達へ「雪だるま」を持参できないかという話になりました。

まず、出口WCS委員をはじめ、三石RCのメンバーが苦勞して千歳空港まで「雪だるま」



を運んでくださり、バンコクまでは無事に着きました。ノンカイへ向かうバンコク～ウドンタニの国内線のチェック・インでいろいろとこの「雪だるま」について質問され、全ての「雪だるま」の入った箱を一箱づつビニールでパッキングし直さなければ飛行機には乗せないと言われてしまい、手塚WCS委員、斉藤会員が必死にこの作業をしてくださり、飛行機に乗り込んだのはぎりぎりでした。しかし「雪だるま」が飛行機に積まれた様子はなく、おそらくウドンタニにこの「雪だるま」は着いていないだろうと諦めの状態でした。

しかし、飛行機から降りるときに、窓から雪だるまの大きな箱が…。この時には、メンバー一同飛行機の中で拍手喝采でした。

一つ補足をさせて頂きたいのですが、マッチング・グラントの資金は、支援パートナー国側でその多くを負担することが義務付けられており、多くのクラブの皆様がWCSに参加いただけるようになり、地区予算は年々減少(WCSだけではありませんが)し、当地区ではマッチング・グラントをあまり活用してこなかったことがわかり、地区の組織上WCSでこれに主導して良いのかということもありましたが、酒井PG、渡邊ガバナー、岩城財団委員長や、神部代表、大金前代表が理解を示してくださり、このような形での事業が行えるようになりました。この手続きなどもあり、財団のマッチング・グラント担当としてかわらせていただくことになりました。

次年度もWF資金の枯渇が予想され、未来の夢計画のパイロットが始まり、相手地区に限られる中、3350地区との事業開始ができそうであることは、非常に良い事と思っております。3350地区はバンコクを中心とし、東北3340地区などのタイ国内の貧困地区やカンボジアなどをサポートする事業を展開しておりますので、今までのような事業が継続でき、会員が多くDDF財源を持っていますので、万が一またWFが枯渇の事態になりましても、両地区のDDFで同じ規模のマッチングの展開が可能であると考えております。

現在の浄水器の金額は一機あたり約30万円です。もちろん為替による変動がありますが、日本円で支援額を決めていますので、この分については送金額30万円、各クラブ5万円×5＝25万円で、30万円－25万円＝5万円＋送金手数料の7,500円の合計57,500円を地区資金から支出し、現地ロータリー負担分はここでは必要ありません。

というのは、ノンカイRC、バンクラップRCでこのマッチング・グラントへ30万円ほど負担しており、今回のクリーンウォーターはMGサブWCS事業として行っております。この約30万円に当地区から約90万円のDDFを拠出しており、この合計と同額の約120万円を財団のWFが補助を受けています。

この合計約240万円で約30万円×8校分がこのMGサブWCS事業に続き現在実施が始まっています。今年度の地区予算が約140万円、申請クラブは25クラブですので、MGの申請がおりたノンカイ3340地区とインドネシア3400地区では、資金の中心はマッチング・グラントで、今回MGのないチェンマイやスリランカ、モンゴルには地区資金として高く配分されています。多くのクラブに参加を頂き、今後の資金の中心は益々マッチング・グラントが中心になっていくことと思っております。さらに次年度は3360地区や3400地区はパイロット地区ですが、当地区はノンパイロットで、マッチングが実施できなくなりますので、実は今ソブンさんとノンパイロットである3350地区とのマッチングをすでに企画し、次年度に入った7月1日に申請の準備をしているところです。支援先の対象地区はノンカイも含めたタイの東北地区の3340地区です。

フィルターの交換料は、1万円くらいと聞いており、寿命は5年くらいということでしたが、実際には使用頻度の多さで2・3年で取り換えになっているところが多いようです。また、ノンカイ地区内でも水質に違いがあり、5年のところ、2年のところがあるということでした。また設置時には、必ず(当然ですが)水質検査を実施し、酒井年度に取り付けられた、今使っ

ているフィルターも水質検査に合格し、心配をした学校の事業もありましたが、結果は大丈夫でした。このフィルターの交換は、学校とノンカイRCとで責任を持つことになっており、財団からのMG承認の手紙に約120万円を支援しますとのレターがありました。ただ為替が変動し、ドルが下がっていますので、若干不足金が出そうです。



第32回 3月3日(水) 天候/雪

